

ふぞく幼稚園便り

あけましておめでとうございます

蒲田保育専門学校附属幼稚園
園長 矢島 富士雄
<http://www6.ocn.ne.jp/~khfuzoku/>



このお正月は穏やかな日が続きました。神社などにお参りをして今年 1 年の無事を祈願した方もあったでしょう。昔は**凧あげ**や**羽根つき**や**こま回し**などが見られましたが、最近は見られなくなりました。皆様のお家では**カルタ**や**双六**などでお正月遊びをしたりしたでしょうか？ 皆様にとって今年も素晴らしい年となりますようにお祈り致します。

写真は勢揃いした七福神です

年頭に当たり**七福神**を簡単に紹介します。恵比寿...福の神。大黒天...食物・財福の神、打ち出の小槌を持つ。毘沙門天...武神で槍を持つ。弁財天...財宝の神、女神です。福祿寿...幸福・封禄・長寿の神、頭が大きい。寿老人...霊薬の入った瓢箪を持つ長寿の神。布袋尊...大きな袋を背負う富貴繁栄の神。近くの神社・寺院にどの神が祀られているか、訪ねるのもおもしろいですね。

◆ネズミ4題◆ 今年の干支は子年です。鼠は十二支の最初です。鼠は子宝に恵まれ、まめに動くと言われます。が、クマネズミやドブネズミを想像すると嫌な気分になります。しかし、この仲間のハツカネズミは移動動物園では園児達、誰もが手に乗せて可愛いと言っていました。

1 俗説です...。神様が十二支の動物を決める時、新年の挨拶に来た順番に動物を割り当てました。牛は足が遅いので早めに行きましたが、門に着いた時に一番乗りしたのは鼠でした。牛の背中に乗っていて飛び降りたからです。猫も準備していたのですが、鼠が集合の日をわざと間違えて教えたので、十二支に入ることができませんでした。そのため今でも猫は鼠を追いかけます。猿と犬は犬猿の仲と言われるように仲が悪いので、両者を仲裁するために酉がその間に入ったとのことであります。

2 京大の山中教授の研究グループがヒトの皮膚細胞から人工多能性幹細胞 (iPS細胞) の開発に世界で初めて成功しました。iPS 細胞は患者自身の皮膚細胞が自分が必要とする臓器に成長するので、移植に大きく貢献するそうです。マウスを使って実験に成功しました。



3 ほ乳類はネズミもゾウも体の大きさにかかわらず、一生のうちに呼吸を 5 億回して、心臓は 20 億回ドキンドキンと脈打つそうです。ネズミの寿命は数年、ゾウの寿命は 100 年近くあります。するとネズミの心臓はゾウの心臓が 1 分間に脈打つ間に、その 20 倍以上も脈打つのです。時計がコチコチと時を刻むことだけで時間を計るならゾウの方が長生きしますが、心臓の拍動を時計として考えるならば、ネズミもゾウもそして人間も、同じ時間だけ生きて死ぬことになるのだそうです。

4 マウスは私にとってものすごく大切です。なぜって？ 何しろ私は毎日使っているからです。中に何が入っているのでしょうか？ まさかネズミじゃあないでしょうね。

♥ 年長さんはいよいよ小学校入学です。幼稚園と小学校とでは大きな違いがあるように思えますが、そんなことはありません。同じ子どもが場所を移して毎日生活する場であり、1 年生の学習内容は幼稚園教育の延長であるので全く心配いりません。進学先の学校でいかに子どもたちを育ててくれるかです。



保専の研究発表会

「良いことは良い、悪いことは悪い」と、きちんと指導してくれる先生「一人一人の子どもを大事にし、その子の能力を引き出してくれる」先生、「友達関係を良好にし学校は毎日楽しい」と言ってくれる子どもにしてくれる先生であって欲しいです。年中・年少さんはそれぞれ進級します。人間の基本を作るのはこの幼児期が最も大事な時期であります。自分で考えるように、自分でやるように、誰に対しても優しい気持ちを持つように家庭で育ててください。皆様の期待や子供たちの願いに応えるように全力を尽くします。